

4.2.1.2. コスモス、キシリウム エキップ、クロスマックス エンデューロのホイールのリアリム交換

コスモス、キシリウム エキップ、クロスマックス エンデューロのリアホイールの組み立てには、以下の 2 つの大原則があります。

- ノンプリングスポークは、フリーホイール側とその反対側のハブの内側の切り込みに入れます。
- プリングスポークは、フリーホイール側とその反対側のハブの外側のスロットに入れます。

必要なツール

- ニップルレンチアリュ M40494 または M40652 (クロスマックス エンデューロのホイールの場合)
- ニップルレンチ (コスモスおよびキシリウム エキップのホイールの場合)
- テンションメーター 1 台 + テンション換算表 (使用テンションメーターに対応する)

1. フリーホイール側から行います。
2. 2 つの目印のコブがバルブ穴 (手前のバルブ穴) の右にくるように、前のリムを回転させ、フリーホイール側の半分を組み立てる準備をします。
 - 2.1. スポークを、バルブ穴の右側の 1 番めの穴 (盛り上がった目盛りのそばの穴) に入れます。そして、スポークを 4 個めのリム穴ごとに入れます。
 - コスモスおよびキシリウム エキップ用ホイールの場合：スポークのニップルを、ブレーキが始まるまで締めてください。
 - クロスマックス エンデューロホイールの場合：リムのニップルを、赤いブレーキリングが消えるまで締めてください。
 - 2.2. これらのスポークを、ハブのフリーホイール側にある内側の切り込み差し込みます (ノンプリング スポーク)。
3. その後、フリーホイール側の残りの半分を組み立てる準備をします。
 - 3.1. スポークを、バルブ穴の右の 3 番めの穴に入れます。そして、上記のニップルの調整の指示に従って、スポークを 4 個めのリム穴ごとに入れます。
 - 3.2. これらのスポークを、ハブのフリーホイール側にある外側の切り込み差し込みます (プリングスポーク)。これでフリーホイール側は完了です。
4. ホイールを裏返しにして、フリーホイールの反対側を組み立てる準備をします。
 - 4.1. スポークを、バルブ穴の右の 3 番めの穴に入れます。そして、上記のニップルの調整の指示に従って、スポークを 4 個めのリム穴ごとに入れます。
 - 4.2. これらのスポークを、フリーホイールの反対側のハブにある内側の切り込み差し込みます (ノンプリング スポーク)。
5. その後、フリーホイールの反対側の残りの半分を組み立てる準備をします。
 - 5.1. スポークを、バルブ穴の右の 1 番めの穴に入れます。そして、上記のニップルの調整の指示に従って、スポークを 4 個めのリム穴ごとに入れます。
 - 5.2. これらのスポークを、フリーホイールの反対側のハブにある外側の切り込み差し込みます (プリングスポーク)。これでフリーホイールの反対側は完了です。
6. リムの各スポークを均等に締め、ホイールのテンションを調整します。
7. 最終的にテンションを調整し、ホイールのセンターリングを行います (各ホイールに適用されるテンションについては製品のページを参照)。

スポークにはアンチローテーションシステムが装備されており、ハブの中で回転しないようになっています。スポークは、そのテンション設定時に自動的にハブに固定されます。

ABS タイプのニップル (クロスランド、キシリウム エキップ) またはインテグレートドブレーキリング (クロスマックス エンデューロ) を装備しているため、スレッドロックを使う必要はありません。

注意： クロスマックス エンデューロホイールのスポークニップルを操作すると、スポークのテンションに大きく影響し、さらにホイールの調節にも影響を及ぼします。最後に、ニップルを 1/4 回転させて、リムを横方向に約 0.3 mm 動かし、テンションの微調整を行います。

